

教育目標

豊かな心と確かな学力・行動力をもった子どもの育成

めざす子ども像 「なかまとともに つながりあい 深めあう 子ども」

- 人権尊重の精神にのっとり、互いに認め合う子ども
- 確かな学力、学習規律やスキルを身につけた子ども
- 豊かな心と思いやりの心をもった子ども
- 自信をもって、思いを伝えられる子ども

	具体的な取組	数値目標
人権	◎お互いの良さや違いを認め、仲間を大切に作る集団を育てます。 ・お互いのくらしや思いを知りあい、安心して過ごせるように、伝え合いの場を多く設定します。 ・自分自身を見つめ直し、差別をなくす行動ができる子どもを育てます。 ・子どもへの支援のあり方を教職員で共有します。	・「学校は楽しい」 95%以上 ・「自分にはよいところがある」85%以上 ・「良くないと思ったとき、注意する」80%以上
学力	◎よく分かる授業を実践し、学力の向上を目指します。 ・考える力・書く力・伝える力を伸ばすために、ペア・グループ学習を行ったり、児童が主体的に運営する集会等を充実させたりします。 ・子どもたちに興味・関心を持たせたり、子どもたちが進んで学ぼうとする魅力的な課題を設定したりすることで、「分かった」「もっとやりたい」を味わえる授業にします。 ・教師の授業における確認事項(11箇条)を意識し、授業規律を確立し、安心して学べる学級をつくります。	・「勉強は分かりやすい」 90%以上 ・「自分の考えを書いたり発表したりする」 90%以上
キャリア	◎社会で役立つ基本的な能力を育てます。 ・自分からあいさつができるようにします。 ・出会い学習や体験活動の場を多く設定し、将来の夢を持てるようにします。 ・小中連携を通して、自分の役割を把握し、責任を持って行動できるようにします。	・「将来の夢がある」 90%以上 ・「自分からあいさつをする」 90%以上
健康安全	◎健康で安心・安全な学校環境をつくります。 ・早寝・早起きができ、朝ご飯をしっかり食べるようにします。 ・命を守るため、自分にできることを考え、行動する力をつけます。 ・総勤務時間の縮減を図ります。(時間外労働時間を月25時間以内)	・「安全に気をつけている」 95%以上 ・「早寝早起きをしている」 95%以上
家庭・地域	◎保護者や地域の思い・願いを受け止め連携に努めます。 ・家庭学習の内容を工夫し、家庭と連携して家庭学習の定着を図ります。(学年×10分) ・音読カード、本の紹介、家読(うちどく)で読書量を増やします。 ・ホームページ・学校便り等を通して、学校での取組や様子を保護者や地域に分かりやすく伝えます。	・「家庭学習ができている」 85%以上 ・「保護者や地域に学校の取組を伝えている」 90%以上